

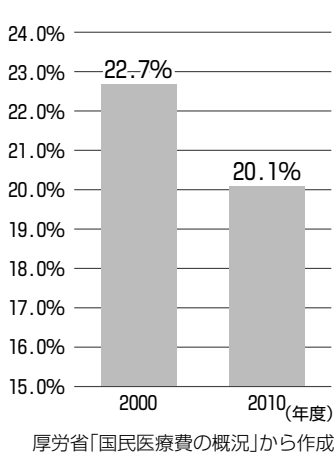
社会保障制度 改革国民会議 国庫負担増など国の責任を強調

国庫負担増など国の責任を強調

協会は、政府の社会保障制度改革国民会議に対し、「国の責任において国民負担の引き下げや給付の拡充を図る社会保障制度改革を求められる」などとする意見を提出した。同会議では、医療や年金、子育てなどあらゆる分野の切り捨てを検討しており、社会保障の改革が懸念されている。

意見は12項目で、社会保障の基本を「自立・自助、家族・国民相互の助け合い」と規定した社会保障制度改革推進法について、「国民の生存に対する国の責任を著しく後退させるもの」と批判した。長引く不況による国民生活の悪化を指摘し、「社会保障制度の果たす役割がますます重要になっている」と強調。社会

(図) 国民医療費に占める事業主負担の割合



充実を図る改革」に転換するよう求めている。財源の在り方では、推進法で「主要な財源に消費税を充てる」としていることを挙げ、「社会保障財源は応能負担が原則」と指摘。国民医療費に占める事業主負担の割合(図)が低下していることから消費増税は「大

医療問題で懇談

共産党府委が共同を呼びかけ

参議院議員選挙に向けて、財界中心・アメリカ型政治を転換し、国民の切実な要求・課題を実現するための協力・共同の申し出が日本共産党大阪府

「との観点から、歯科医療の充実を求めた。長年据え置かれた基礎的技術料や歯科の低診療報酬政策で医院経営が困難になっている状況を紹介します。診療報酬の引き上げや保険範囲の拡大の必要性を強調した。同時に、歯科理工士や歯科衛生士に対する評価の改善を求めた。

ほかに、患者窓口負担の軽減やマイナンバー制度の導入撤回、国民健康保険における国庫負担の引き上げ、後期高齢者医療制度の廃止、低年金の改善などを求めている。意見の全文は協会ホームページに掲載している。

5・16国会行動 要請議員一覧

- 協会が5月16日の国会行動で要請した議員は次の通り。
 - 【面談】
 - 衆院〈共産〉宮本岳志、佐藤茂樹、伊佐進一、浮島智子、樋口尚也、〈生活〉村上史好
 - 参院〈自民〉北川イッセイ、谷川秀善、〈民主〉梅村聡、尾上源幸、藤原正司、〈公明〉白浜一良、山本香苗
 - 【秘書対応】
 - 衆院〈自民〉とかしきなおみ、北川知克、中山泰秀、大塚高司、左藤章、原田憲治、〈維新〉井上英孝、浦野靖人、松浪健太、遠藤敬、馬場伸幸、西根由佳、足立康史、上西小百合、木下智彦、谷畑孝、西村眞悟、三宅博、村上政俊、西野弘一、丸山穂高、〈民主〉辻元清美、〈公明〉北側一雄、佐藤茂樹、伊佐進一、浮島智子、樋口尚也、〈生活〉村上史好
 - 参院〈自民〉北川イッセイ、谷川秀善、〈民主〉梅村聡、尾上源幸、藤原正司、〈公明〉白浜一良、山本香苗
- (敬称略・順不同)

委員会からあり、4月26日に小澤力理事長、志岐敬事務局長が大阪保険医会館で同委員会・勝田保副委員長らと懇談した。

勝田氏は、同党が4月24日に発表した景気回復アピールを紹介し、安倍政権の「アベノミクス」は「消費税増税と社会保障の大改悪を含む毒矢だ」と指摘。「賃上げと安定雇用で働く人の所得を増やす」など4本柱のデフレ不況打開策を示した。

小澤理事長は、「国民皆保険、社会保障制度を守る一番の基本は憲法にある。評議員会、総会で改憲策動に反対する立場を明らかにしたい」、「社会保障制度の充実が景気回復につながるというのが協会の立場、一致点を拡大したい」と語った。

小澤理事長は、国民の健康を守る共同の取り組みとして「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」の市民講演報告集や6月9日の総会・市民講演の案内などを渡し、保険給付の拡大、窓口負担軽減、歯科診療報酬改善を柱とした協会運動への協力・共同を訴えた。

茫然自失のなかの占領

顧問 永田 悦夫



1945年8月15日正午、国民は天皇のラジオ放送で降伏を知った。前日深夜、政府はポツダム宣言受諾を英ソ中に通告していた。第二次世界大戦は日独伊のファシズム国家による世界再分割のための侵略戦争として始まった。それに対し連合国は国連をつくり、反ファ

シズムと民主主義を共通の理念とした。戦争による日本の損失は膨大であった。だがそれ以上にアジアの国々に与えた犠牲は大きかった。国民は天皇の放送でその

脱感、茫然自失の状態になった。戦争がアジアへの侵略戦争であったことも、反ファシズム戦争であったことの意味も理解できなかった。自覚的に民主主義を求める運動はすくには起こらなかった。

脱感、茫然自失の状態になった。獄中にいた共産主義者など政治犯の釈放運動にまず取り組んだのも、朝鮮人たちであった。日本人が敗戦の歴史の意味を理解できないなかで、彼らはそれが反ファシズム、民主主義への新しい出発点であることを理解していた。

日本の占領下にあった諸国でも民族解放・独立の動きがただちに始まった。侵略国日本の国民だけがエポケットに陥っていた。そのなかで占領が開された。

協会が5月11日に理事会を開き、18日に開く評議員会で提案する2012年度決算案、12年度収支差額処理案、13年度予算案を承認した。

医療運動では、7月の参院選までを運動の前期と位置づけ、「保険で良い歯科医療を求める請願50人を目標に参加すること

参院選へ運動対策を確認

署名中心に取り組み強化

署名」とTPP参加撤回、消費税増税中止を求める会員署名を中心とした署名運動に取り組むことを決めた。

6月8日の午後に関かる「社会保障の改善、消費税増税に怒る大阪府民集会」には協会として50人を目標に参加すること

と、毎月25日の街頭宣伝に参加することにした。国会に対しては5月16日、6月13日に、請願署名を持って地元議員らに要請する。

保険で良い歯科医療を求める運動は、署名と共同審査の現状」で学習会を開くことにした。

夢ある住まいづくりを応援します!

夏の住まいと 医院の相談会

2013年7月6日(土) 10:00~18:00

大阪府保険医協同組合会館5階 M&Dホール

春、秋と「住まいの相談会」を開催してきましたが、ご好評につき「夏の住まいと医院の相談会」を開催することが決定! 時間延長! セミナー2本! と内容も大増量でお届けいたします。

午前セミナー

リバウンドしない **整理術**

講師 インテリアオーガナイザー協会 副理事長 **大寺 幸子氏**

時間 10:30~

※紅茶とクッキー付

午後セミナー

今知っておきたい **住まいの税制セミナー**

講師 嶋末税理士事務所 税理士 **嶋末 貢氏**

時間 15:00~

※セミナー後、個別相談あり

セミナーに事前ご予約の方には、**有名店のクッキー**もしくは**ワイン**を もれなくプレゼント!

お楽しみ **抽選会**

10,000円分の商品券、ビールなど豪華賞品をご用意しております。

お問い合わせ ▶ 大阪府保険医協同組合 **tel.06-6568-2741** (担当:しらやま・にいだ)